

大杉東小学校 学校応援団 実践報告書

1 校長及びコーディネーター氏名

大杉東小学校長 高橋 真
コーディネーター 水越 晃



2 ボランティア数（令和7年12月1日現在）

東っ子秋祭り

学校応援団ボランティア数	一般ボランティア	92人
	学生ボランティア	0人

3 今年度の活動状況

応援団の種類・名称	活動状況(週、月、不定期)	ボランティア数 (実人数)
見守り隊	毎日	11人
図書館整備	毎週火曜日	5人
読み聞かせ	不定期(月2回)	8人
サポーターズ	花火大会(年1回)	13人
行事支援・サポーターズ・町会	東っ子秋祭り(年1回)	30人
行事支援	学校行事補助(年2回)	14人
すくすくスクール	おりがみ教室・クリスマスミニコンサート	11人



図書館整備



寄席



読み聞かせ



見守り隊

4 今年度の成果と課題

<成 果>

- ・「見守り隊」は、地域の方や近隣の会社の方が、毎朝登校時に、信号機のない横断歩道や危険な場所に立ち、見守りを行っています。「登校見守り（旗振り）」は、保護者の方が当番制で毎日旗振りを行っています。子供たちは多くの見守りのもと安全に通学することができ、1年間交通事故はありませんでした。
- ・「学校図書館整備」は、PTAの「図書ボランティア」が、毎週火曜日に、学校図書館内の掲示や本の修理等の活動を行っています。季節を感じる掲示物が飾られ整備された環境の中、子供たちは図書に親しむことができました。また、「読み聞かせボランティア」が始業前の朝読書の時間に読み聞かせを行うことにより、落ち着いた雰囲気ですぐの学校生活を始めることができました。
- ・「サポーターズ」は、9月上旬の土曜日の夜に、校庭で「花火大会」を開催しました。親子で参加し、一緒に楽しんだり絆を深めたりする様子が見られました。
- ・「PTA」は、10月中旬の土曜日に、町会や地域と連携し、『食と防災』をテーマにした「東っこ秋祭り」を開催しました。かまどベンチの見学や消火器訓練など、防災について学ぶとともに、地域で育てたサツマイモを食べたり、小松菜をいただいたり、地域との交流を深めることができました。

<課 題>

「見守り隊」は、長年活動していただいている方が多数です。毎年募集しますが、新規の方の応募が少ないことが課題です。また、「図書ボランティア」や「読み聞かせボランティア」も、長年活動していただいている方が多いです。「学校や地域、保護者がより連携できる活動は何か。」という視点をもちながら、それぞれに負担が掛かりすぎないように継続していくことが今後の課題です。

5 コーディネーターより

昨年までは、松江第四中学校をお借りしていましたが、今年度は大杉東小学校の校庭で花火大会を行いました。保護者の方も子供もたくさん参加していただき、喜んでもらいました。ありがとうございます。来年の開催も楽しみにしてくださっているので、今後も継続していきます。

学校と地域、家庭を結ぶお手伝をし、子供たちが地域の一員として自覚をもって成長できるよう協力していきます。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

サポーターズでは、会員を随時募集しています。一緒に子供たちのために活動しましょう。

代表 水越 晃

6 学校長より

令和7年3月に待望の校庭が完成し、4年ぶりに本来の学校生活をスタートさせることができました。休み時間や体育の授業、放課後のすくすくスクールなど、新校庭には元気な子供たちの声と笑顔が溢れ、環境に恵まれた大杉東小学校の輝かしい未来への喜びを感じているところです。

さて、本校は今年度から集団登校をやめ、年間を通して個人登校としましたが、これまで同様、見守り隊の皆様や旗振り当番の保護者の皆様のお陰で安全に登下校ができています。また、図書ボランティアの皆様には、朝の読み聞かせや学校図書館の環境整備を通じて、本好きな子供たちを育てていただいています。サポーターズの皆様には、今年も花火大会で夏の終わりを楽しませていただきました。PTA 本部役員や地域の皆様には、子供たちの防災意識を高める大切な活動を行っていただきました。子供たちをいつも温かく見守り、支えてくださる皆様方に心から感謝申し上げます。

今後も本校は、「地域とともに歩む学校」として、皆様と共によりよい教育活動を目指していきます。

校長 高橋 真